



さいたま市保健師のキャリアパス

【保健師としての土台】
公衆衛生マインド
地区活動の充実
予防活動の視点
健康危機管理
切れ目のない支援
人材育成

【保健師として
果たすべき役割】
みる、伝える、
動かす、つなぐ

*さいたま市保健師活動指針より

【目指す保健師像】*さいたま市保健師活動指針、さいたま市保健師人材育成計画より
保健師自ら能力を高め、組織全体として育ちあい、地域に貢献できる保健師

【さいたま市職員・組織成長ビジョンの目指すもの】
「職員の成長」と「組織の成長」の好循環(スパイラルアップ)を実現する。

さいたま市民が
自分らしく よい健康で
安心して暮らせる地域



キャリア レベル	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5	
	B-1		B-2		B-3		B-4			
専門職としての キャリアラダー 管理職としての キャリアラダー	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5	
保健師区分	新任期		中堅前期		中堅後期		管理前期		管理後期	
職位の目安	保健師		保健師～主任		主任		主査		係長～補佐・主幹	
期待される役割	業務の積極的遂行者				業務の先見的遂行者		業務の中心的遂行者		係(事務事業)の統括責任者	
主 獲 得 可 能 な 職 位	行政職として	○市職員としての自覚 ○基本的な事務を身に付ける		○本庁業務(予算、企画調整、議会対応等)の仕組みの理解 (担当として役割を担う)		○市の計画、施策を理解し政策立案 ○予算執行管理、業務進行管理、組織運営管理 ○国、県等の施策の動向を理解し業務を推進		○所属の業務進行管理、組織運営管理、議会対応等 ○市の施策、組織を俯瞰し、関係部署との調整 ○市政の課題に係る提言、具体化		
	保健師として(抜粋)	○基本的な事例への対応 ○担当地域の健康課題明確化 ○関係機関との基本的な連携		○複雑な事例への対応(指導あり) ○担当地域の健康課題の解決策立案 ○関係機関と協働して活動		○自立して複雑な事例への対応 ○地域と協働して事業計画を提案		○複雑な事例へのスーパーバイズ ○潜在的な健康課題の明確化、事業化 ○調査研究等への助言		
	健康危機管理発生時の対応	○現状を把握し上司に報告 ○マニュアル等に基づく対応を指導 のもと実践		○二次的健康被害を予防するための 活動を主体的に実施 ○被災地支援(派遣)		○変化する状況を分析、予防活動を計 画実施 ○被災地支援(派遣)		○健康被害を回避するための対応策見直し ○組織内の関連部署と連携調整(受援、応援体制構築) ○被災地支援(派遣)リーダーとして対応		
ジョブローテーション (考え方)	○保健センターでの地区担当業務、 対人保健サービスを体験する (3～5年サイクルで異動する) ○原則として単独配置は避ける ○2つ以上の分野の業務を担当する (母子保健、精神保健、成人保健等)		○主査までの間に、保健センター以外の所属を経験する(3～5年サイクルで異動する) ○保健センター以外へ異動後は、原則保健センターへ異動する(循環を図る) ○行政事務、他の専門職との協働での業務を経験する ●本庁 ●保健所 ●区役所高齢介護課 ●専門機関(こころの健康センター、更生相談センター、児童相談所、子ども家庭総合センター総務課など)		○本庁等において、専門性を生かし施策を推進する ○専門分野を更に深め、組織内外の連絡調整を図る ○対人保健サービスの現場で、保健師等の指導的立場となる ○保健師の人材育成に寄与		○本庁等において、専門性を生かし施策を推進する ○専門分野を更に深め、組織内外の連絡調整を図る ○対人保健サービスの現場で、保健師等の指導的立場となる ○保健師の人材育成に寄与			
OJT	●プリセプターによる支援		●プリセプターの経験		●プリセプターを支援		●OJTの体制づくり			
	●トレーナーによる支援		●外部研修受講時の職員代替派遣による支援		●業務経験・カンファレンス・事例検討会・課(所)内研修等・中堅後期までに調査研究発表を経験する					
人材育成課主催研修	○新規採用研修・2年次研修		○5年次研修		○主任研修 ○新人育成担当者研修		○主査研修 ○OJT支援研修			
保健所管理課 主催研修等	○新任保健師研修		○教育担当者研修							
	○新任保健師研修		○中堅期保健師研修							
	○保健所・保健センター等新任職員研修				○危機管理研修		○テーマ別(トピックス)研修/伝達研修			
	○管理期保健師研修/保健師活動連絡調整会議/人材育成検討会議									
各課主催研修	○健康福祉セミナー・健康福祉研究発表会(発表等)		○テーマ別専門研修(母子保健/精神保健/健康づくり/感染症/難病/高齢福祉/障害福祉/児童福祉/虐待予防等 別紙参照)							
埼玉県主催 研修等	○新任保健師研修		○PDCA研修		○中堅期保健師(前期・後期)研修/研修会ファシリテーター		○管理期保健師研修			
	○プリセプター研修・災害時対応研修・トピックス研修		○保健師管理者能力育成研修		○県・市町村保健師連絡調整会議					
国立保健医療科学院研修	○公衆衛生看護研修(中堅期)		○公衆衛生看護研修(管理期)		○公衆衛生看護研修(統括保健師)					
その他	○保健師等ブロック別研修会(関東甲信越ブロック)		○保健師長研修会		○保健師中央会議		○日本公衆衛生学会等への参加			
自己 研鑽	○個々の専門性や興味を深める研修		○専門誌等からの学び		○埼玉県健康福祉研究発表会		○各学会 ○共同研究企画 ○自主研修グループ ○全国保健師長会等			
業務の基本(ツール)	「さいたま市保健師活動指針」		「保健師人材育成プログラム」		「人材育成基本方針(職員・組織成長ビジョン)」					